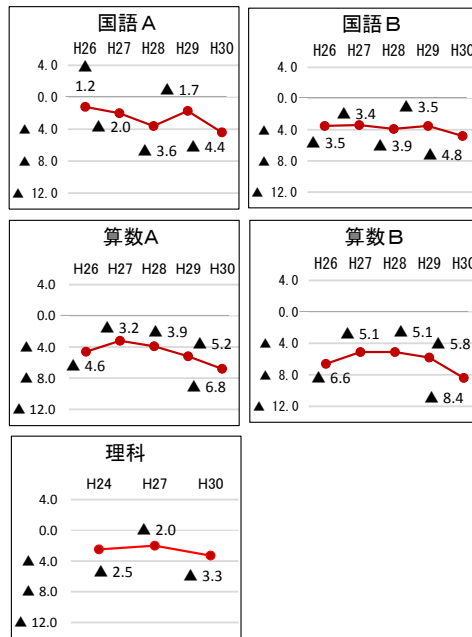


■小学校の状況(学校数:25校、児童数:656人)

【平均正答率】

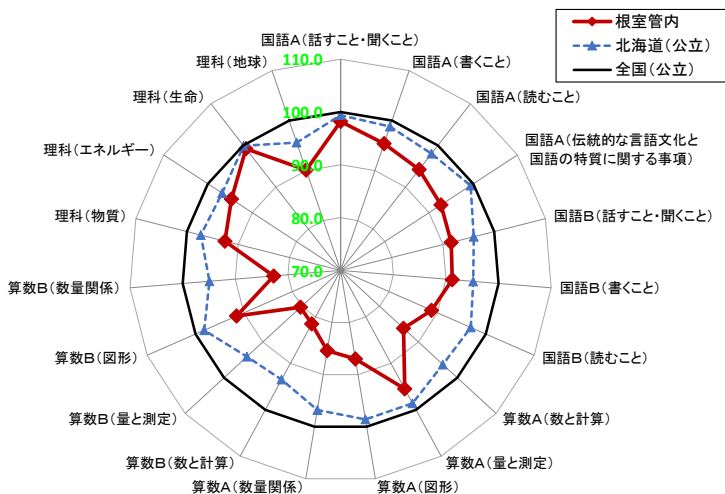
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
根室	66[66.3]	50[49.9]	57[56.7]	43[43.1]	57[57.0]
全国	71[70.7]	55[54.7]	64[63.5]	52[51.5]	60[60.3]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものと(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

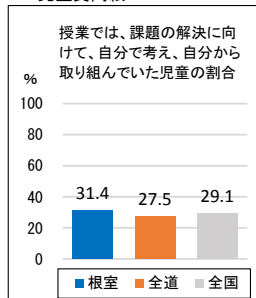


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

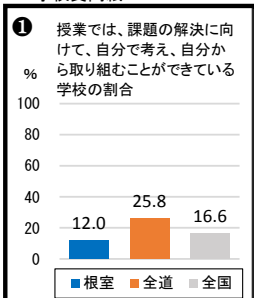
【質問紙の状況】

指導方法

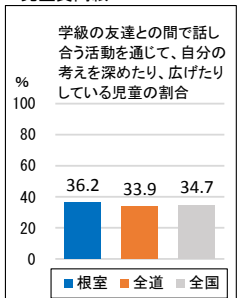
* 児童質問紙



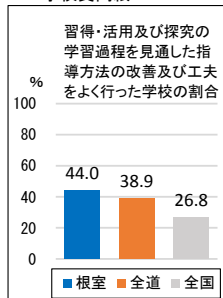
* 学校質問紙



* 児童質問紙

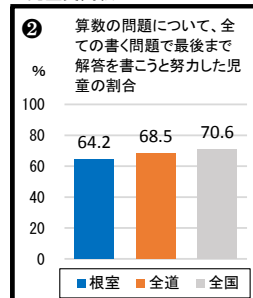


* 学校質問紙



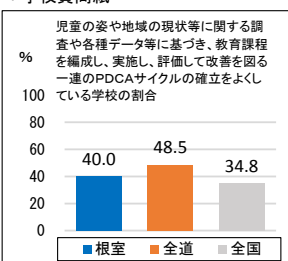
学習意欲

* 児童質問紙

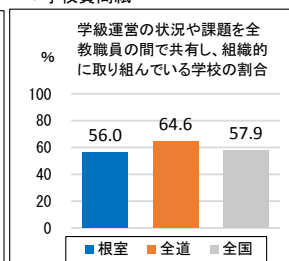


カリキュラム・マネジメント

* 学校質問紙

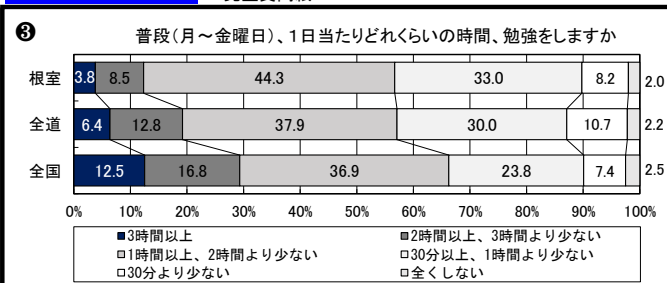


* 学校質問紙



学習習慣

* 児童質問紙



【分析及び改善の方向性】

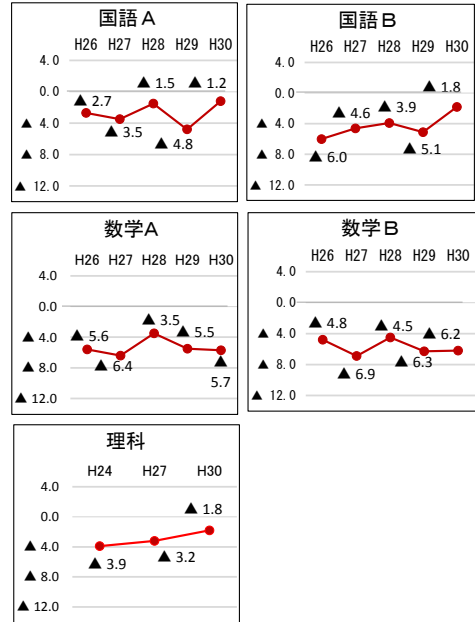
教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国と比較し、理科の「生命」で最も近くなっている。 ○ 全国と比較し、国語A・B、算数A・B、理科の全ての領域で下回っている。特に、国語Bの「読むこと」、算数Bの「量と測定」、理科の「地球」で差が大きいため、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<p>① 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる学校の割合は12.0%であり、全国を下回っていることから、単元を見通して、見通しを立てたり、振り返ったりして、学びや自分の変容を自覚できる場面などを設定する必要がある。</p> <p>② 算数の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した児童の割合は64.2%であり、全国を下回っていることから、学ぶことに関心や興味をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、振り返って次につなげる主体的な学びを一層充実する必要がある。</p> <p>③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している児童の割合は56.6%であり、全国を下回っていることから、家庭での学習の在り方について学校運営協議会やPTAで取り上げ、家庭と連携した家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。</p>

■ 中学校の状況(学校数:21校、生徒数:673人)

【平均正答率】

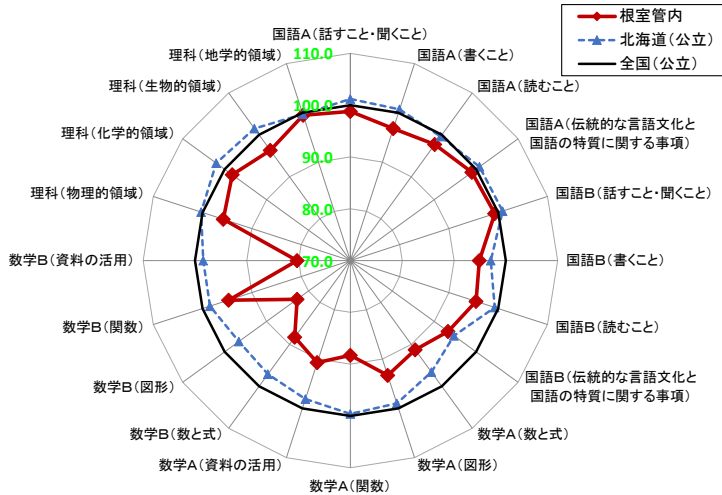
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
根室	75[74.9]	59[59.4]	60[60.4]	41[40.7]	64[64.3]
全国	76[76.1]	61[61.2]	66[66.1]	47[46.9]	66[66.1]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものの(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

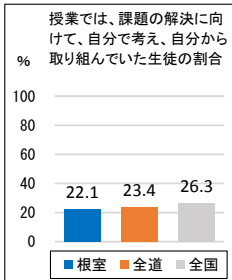


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

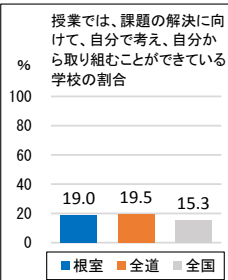
【質問紙の状況】

指導方法

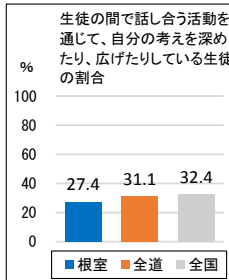
* 生徒質問紙



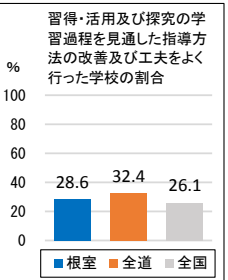
* 学校質問紙



* 生徒質問紙

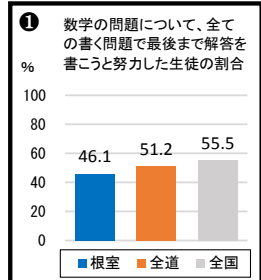


* 学校質問紙



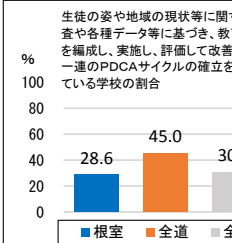
学習意欲

* 生徒質問紙

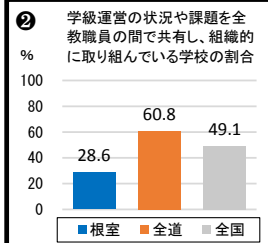


カリキュラム・マネジメント

* 学校質問紙

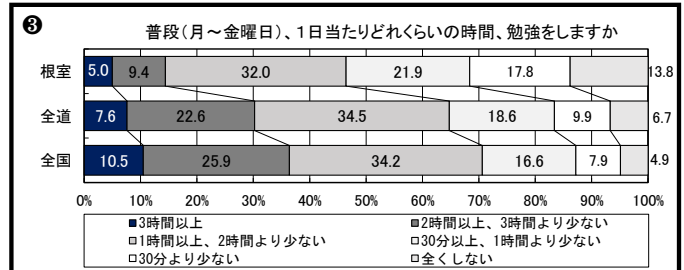


* 学校質問紙



学習習慣

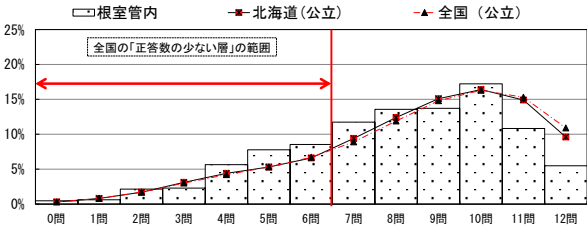
* 生徒質問紙



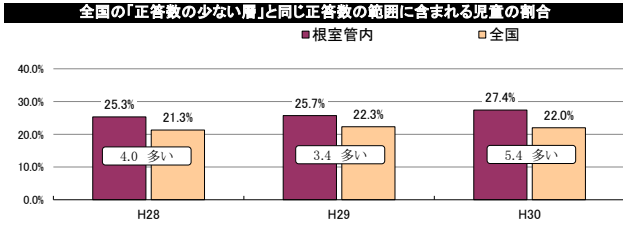
【分析及び改善の方向性】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国と比較し、理科の「地学的領域」で最も近くなっている。 ○ 全国と比較し、国語A・B、数学A・B、理科の全ての領域で下回っている。特に、国語Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Bの「資料の活用」、理科の「物理的領域」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<ol style="list-style-type: none"> ① 数学の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した生徒の割合は46.1%であり、全国を下回っていることから、学ぶことに関心や興味をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、振り返って次につなげる主体的な学びを一層充実する必要がある。 ② 学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、組織的に取り組んでいる学校の割合は28.6%であり、全国を下回っていることから、学校運営のビジョンや取組方法、取組過程を教職員間で確実に共有し実践するなど、カリキュラム・マネジメントを基盤とした検証改善サイクルを確立する必要がある。 ③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している生徒の割合は46.4%であり、全国を下回っていることから、家庭での学習の在り方について学校運営協議会やPTAで取り上げ、家庭と連携した家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

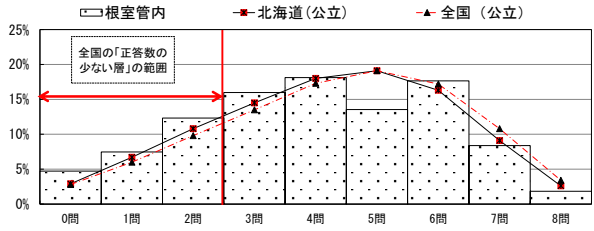
小学校国語A					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	656	8.0 / 12	66.3	8.0	2.6
北海道(公立)	39,610	8.4 / 12	70.1	9.0	2.6
全国(公立)	1,030,025	8.5 / 12	70.7	9.0	2.7



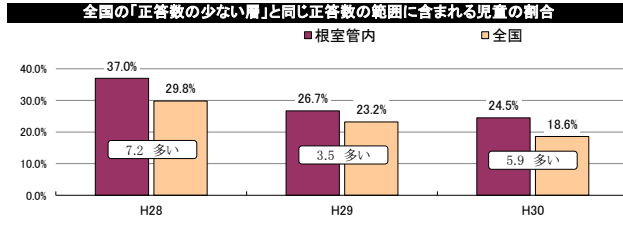
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



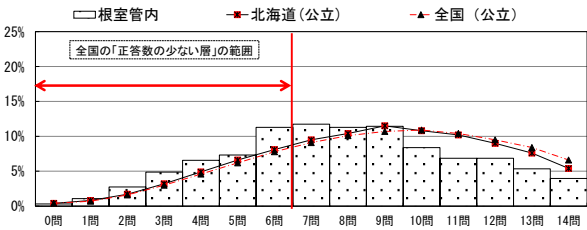
小学校国語B					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	657	4.0 / 8	49.9	4.0	2.0
北海道(公立)	39,599	4.2 / 8	52.7	4.0	1.9
全国(公立)	1,029,799	4.4 / 8	54.7	5.0	1.9



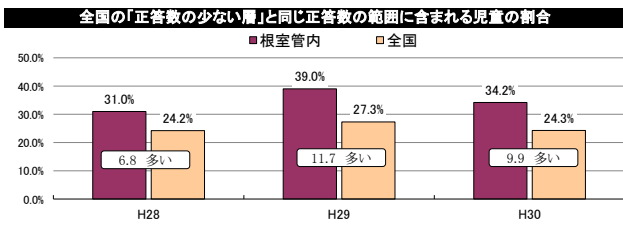
●全国の「正答数の少ない層」は、2問以下の正答数



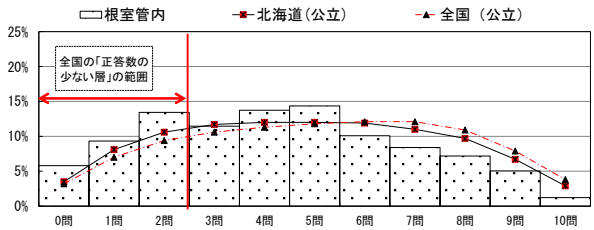
小学校算数A					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	656	7.9 / 14	56.7	8.0	3.2
北海道(公立)	39,610	8.7 / 14	62.2	9.0	3.2
全国(公立)	1,030,013	8.9 / 14	63.5	9.0	3.2



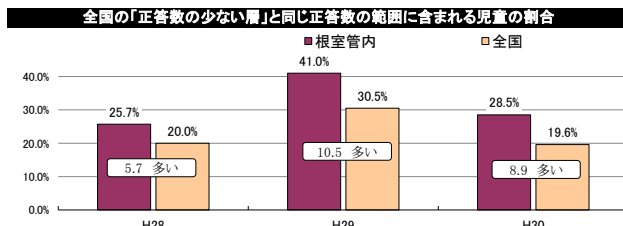
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



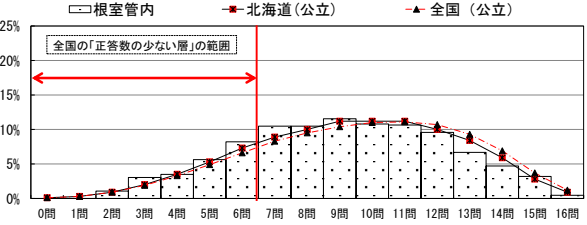
小学校算数B					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	655	4.3 / 10	43.1	4.0	2.5
北海道(公立)	39,603	4.9 / 10	48.7	5.0	2.6
全国(公立)	1,029,847	5.1 / 10	51.5	5.0	2.7



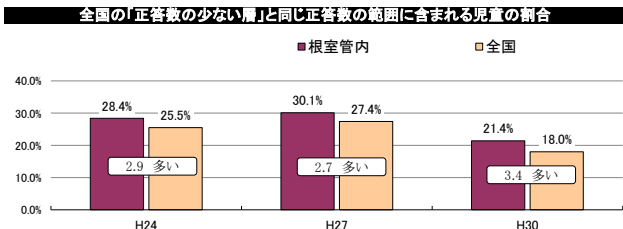
●全国の「正答数の少ない層」は、2問以下の正答数



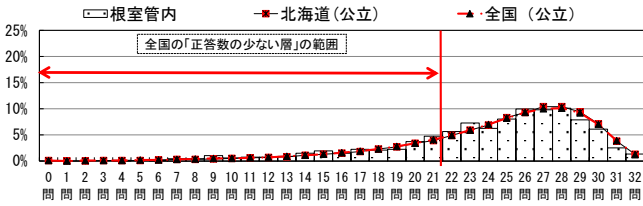
小学校理科					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	658	9.1 / 16	57.0	9.0	3.1
北海道(公立)	39,617	9.4 / 16	58.8	10.0	3.1
全国(公立)	1,029,828	9.6 / 16	60.3	10.0	3.2



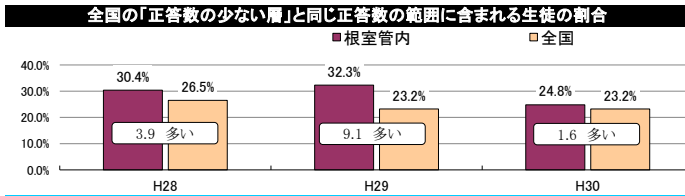
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数



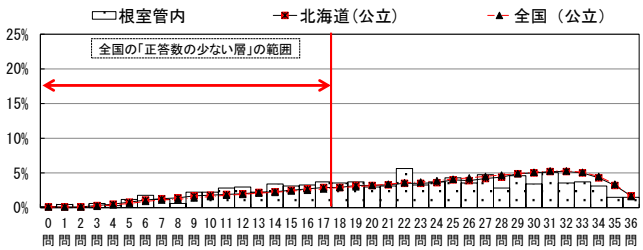
中学校国語A					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	673	24.0 / 32	74.9	25.0	5.2
北海道(公立)	39,656	24.5 / 32	76.6	26.0	5.1
全国(公立)	966,764	24.3 / 32	76.1	26.0	5.3



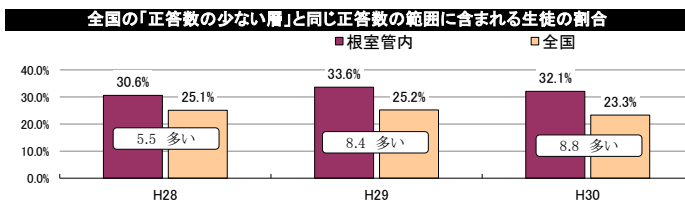
●全国の「正答数の少ない層」は、21問以下の正答数



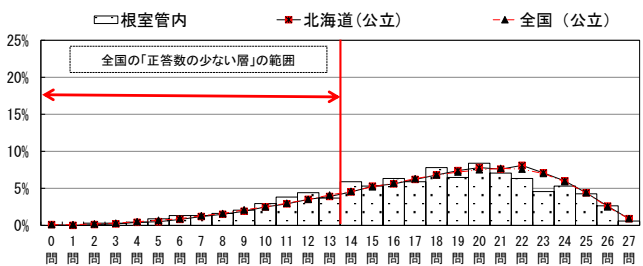
中学校数学A					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	674	21.8 / 36	60.4	22.0	8.3
北海道(公立)	39,665	23.4 / 36	64.9	25.0	8.3
全国(公立)	966,969	23.8 / 36	66.1	25.0	8.1



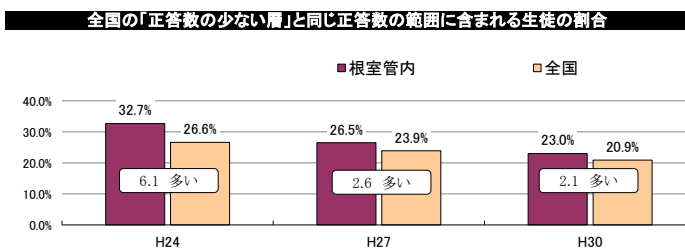
●全国の「正答数の少ない層」は、17問以下の正答数



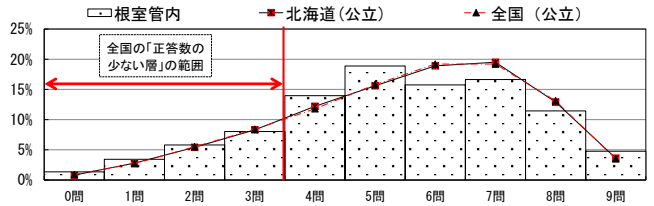
中学校理科					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	679	17.4 / 27	64.3	18.0	5.2
北海道(公立)	39,683	18.0 / 27	66.7	19.0	5.1
全国(公立)	967,188	17.9 / 27	66.1	19.0	5.2



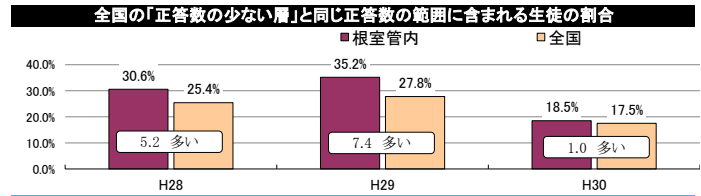
●全国の「正答数の少ない層」は、13問以下の正答数



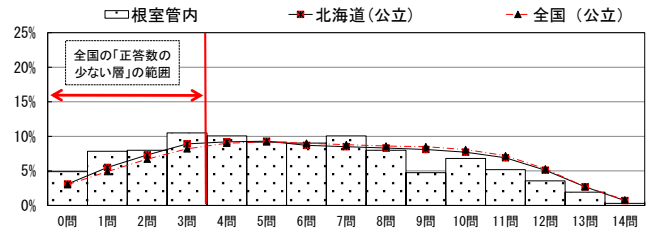
中学校国語B					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	673	5.3 / 9	59.4	5.0	2.1
北海道(公立)	39,654	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0
全国(公立)	966,786	5.5 / 9	61.2	6.0	2.0



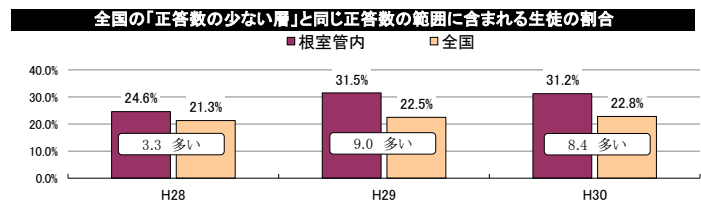
●全国の「正答数の少ない層」は、3問以下の正答数



中学校数学B					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
根室管内	676	5.7 / 14	40.7	5.0	3.5
北海道(公立)	39,671	6.4 / 14	45.8	6.0	3.5
全国(公立)	966,908	6.6 / 14	46.9	7.0	3.5



●全国の「正答数の少ない層」は、3問以下の正答数



【参考】【平成27年度(小学校)】全国の「正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A	
根室管内	全国
32.8%	29.4%
全国との差 3.4多い	
H30中3 : 1.6多い	

小学校国語B	
根室管内	全国
30.7%	26.5%
全国との差 4.2多い	
H30中3 : 1.0多い	

小学校算数A	
根室管内	全国
27.5%	21.7%
全国との差 5.8多い	
H30中3 : 8.8多い	

小学校算数B	
根室管内	全国
31.0%	25.2%
全国との差 5.8多い	
H30中3 : 8.4多い	

小学校理科	
根室管内	全国
30.1%	27.4%
全国との差 2.7多い	
H30中3 : 2.1多い	

